

平成20年度 活動報告

1 総会・役員会の開催

(1) 総会 (約50名)

- ・平成20年6月28日(土) 13:30～ 西区福祉保健活動拠点 多目的研修室
- ・講演:「ALSの訪問診療から見えてきたこと」 山手訪問診療所 岩淵 潔先生
- ・交流会

(2) 役員会

4月12日、5月10日、6月14日、7月26日、8月16日、9月13日、10月18日、11月15日(個人宅)、12月13日、1月10日、2月14日、3月21日

2 「支部だより」の発行

- ・第31号:平成20年9月16日

3 その他の活動等

(1) 患者・家族の相談事業

事務局には、患者・家族の方々のほか関係機関からも問い合わせがありました。また、かながわ難病相談・支援センターと連携して相談の対応も行っています。そして、毎月の定例役員会では、患者さんやご家族の相談も同時に行いました。

- ・役員会等での相談対応件数 約40件

(2) パルスオキシメーターの貸し出し事業

貸し出しに関する問い合わせや相談に応じた件数は5件ありました。実際に貸し出し、返却で訪問したのは3件でした。なお、1台新たに購入しました。

<現在、貸し出し中が7個、在庫が1個>

横浜市1名、小田原市1名、藤沢市2名、横須賀市1名、川崎市1名、町田市1名
(2002年度に購入5個、2003年度に寄付1個、2006年度に購入1個、2008年度に購入1個及び修繕を1個)

(3) 役員等の活動

- ・5月24日:日本ALS協会総会(戸山サンライズ、長岡ほか)
- ・5月25日:本部理事会(戸山サンライズ、長岡)
- ・6月22日:難病連総会(県民センター、樺山・鈴木)
- ・7月7日:茅ヶ崎保健福祉事務所難病ヘルパー養成研修で講演(長岡)
- ・7月10日:厚木保健福祉事務所難病ヘルパー養成研修で講演(長岡)
- ・8月30日:日本難病看護学会(タワーホール船堀、長岡ほか)
- ・9月27日:支部代表者会議(戸山サンライズ、鈴木)
- ・9月28日:本部理事会(戸山サンライズ、長岡)
- ・10月21日:在宅人工呼吸器指導者養成研修で講演(長岡)
- ・11月12日:川崎社協みやまえ訪問介護支援事業所で講演(長岡)
- ・12月20日:JALSA講習会(中野サンプラザ、長岡・木島ほか)
- ・3月9、16日:ALS講演会・相談会(磯子区役所、木島、布施、窪田、鈴木)
- ・3月28日:本部理事会(飯田橋ボランティアセンター、長岡)
- ・3月29日:相模原あおぞら会(ウェルネス相模原、木島・鈴木(利)・吉福ほか)
- ・神奈川県難病団体連絡協議会の運営委員会への出席(毎月、樺山・鈴木)

平成20年度 決算報告

I 一般会計

1 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
本部助成金	272,500	272,500	
各種助成金	0	0	
寄付金	60,000	21,700	
その他収入	40,316	32,750	ケアブック、利息等
前年度繰越金	177,184	177,184	
合計	550,000	504,134	

2 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
会議費	100,000	108,820	総会、役員会の交通費等
支部だより	100,000	10,760	1回発行
活動費	150,000	99,648	患者訪問等
通信費	130,000	66,971	
事務費	35,000	56,780	事務用品
積立金	0	0	
県難連負担金	27,000	27,100	神奈川県難病団体連絡協議会の負担金
KSK負担金	3,000	0	神奈川県身体障害者団体定期刊行物協会会費で21年度に支払い予定
予備費	5,000	0	
当年度支出の計	550,000	370,079	
次年度繰越金	0	134,055	
合計	550,000	504,134	

※収入－支出＝504,134－370,079＝134,055（次年度繰越金）

II 機器整備費等積立金会計

(単位:円)

項目	金額	備考
平成19年度末残高	1,262,602	
平成20年度積立金	0	
平成20年度支出	45,020	パルスオキシメーターの購入及び修理
平成20年度利息	1,621	
平成20年度末残高	1,219,203	

監査の結果、上記に相違ないことを認めます。

平成21年5月16日

会計監査

〃

樺山 理枝 ⑩

長島 智栄子 ⑩

平成21年度 活動方針

日本ALS協会の活動を踏まえて、地域に即した活動を行いたいと思います。

- 1 県内の患者の把握と交流に努めます。
- 2 専門職の方々との交流を深め、理解を求めていきます。
- 3 患者家族のために、関係行政機関への働きかけを行っていきます。
- 4 福祉・医療等の各制度が、患者・家族にとって真に役立つものとなるよう、行政や関係機関への働きかけを行っていきます。
- 5 「支部だより」を発行します。
- 6 医療・福祉機器に関する貸し出しとして、引き続きパルスオキシメーターの貸し出しを行います。
- 7 「神奈川県難病団体連絡協議会」とともに、難病に共通する医療や福祉の問題の解決を目指していきます。

平成21年度 予 算

I 一般会計

1 収入の部

(単位:円)

項 目	平成21年度	平成20年度	備 考
本部助成金	276,500	272,500	日本ALS協会からの助成金
各種助成金	10,000	0	神奈川県難病団体連絡協議会からの助成金
寄付金	40,000	60,000	
その他収入	39,445	40,136	ケアブック、利息等
繰越金	134,055	177,184	
合 計	500,000	550,000	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	平成21年度	平成20年度	備 考
会議費	100,000	100,000	総会、役員会の交通費等
支部だより	100,000	100,000	
活動費	120,000	150,000	患者訪問等
通信費	100,000	130,000	
事務費	40,500	35,000	事務用品
積立金	0	0	
負担金	30,500	30,000	神奈川県難病団体連絡協議会負担金、神奈川県身体障害者団体定期刊行物協会会費
予備費	5,000	5,000	
合 計	500,000	550,000	

II 機器整備費等積立金会計

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
平成20年度末残高	1,219,602	
平成21年度積立金	0	
平成21年度支出	0	
平成21年度利息(見込み)	1,000	
平成21年度末残高	1,220,602	

平成21～22年度 役員人事

支部長（1）	長岡 紘司（患者）
副支部長（2）	木島 文江（患者） 福村 輝雄（患者）
運営委員（5）	鈴木 利一（患者） 吉福 秀一（患者） 島崎 寛（遺族） 小池 純子（専門職）：機器貸し出し担当 布施 恒子（専門職）：機器貸し出し担当
事務局長（1）	多比羅千賀子（専門職）
書記（2）	窪田 洋子（遺族） 鈴木 啓一（一般）
会計（1）	高橋 洋子（遺族）
net担当（1）	小坂 博信（遺族）
監査（2）	樺山 理枝（専門職） 野田 光子（専門職）
顧問（7）	古和 久幸（医師） 黒岩 義之（医師） 若山 吉弘（医師） 渡辺 良（医師） 石原 傳幸（医師） 長谷川一子（医師） 小出 隆司（医師）